

公奏演紀念團結

1975.6.9

大宮市民會館小ホール

埼玉第九合唱團

プログラム

団長あいさつ

世界民謡

入団のおさそい

土肥泰先生あいさつ

川越第九合唱団

丹羽勝彦先生あいさつ

全員合唱

山に祈る

川越第九合唱団

指揮 小高秀一

伴奏 高橋敬子

埼玉第九合唱団

指揮 田尻明規

神田武寿

伴奏 中村恵子

演奏曲目

気のいいガキョウ

アヴィニヨンの橋の上で

フニクリ・フニクラ

(東京混声合唱団愛唱歌集

世界民謡より)

J・S・バッハ

主を裁きし我は

コラール

高田三郎 曲 高野喜久雄 詞

合唱組曲“水のいのち”より

「雨」「川」

清水 脩 構成・曲・詞

合唱組曲「山に祈る」

● 合唱組曲「山に祈る」について

清水 脩 (抜粋)

昭和34年秋、長野県警察本部では、山での遭難の頻発に業をにやして、遭難者の遺族たちの手記を集めた「山に祈る」という小冊子を発行して、遭難防止をうったえた。ダーク・ダックスは、その巻頭に載った、上智大学山岳部の飯塚揚一君の遭難を、同君の残した日誌と同君の母親の手記によって、一幕の合唱組曲につくる企画をたて、私はその構成、作詞、作曲を依頼された。

内容は、一遭難者が書きのこした最後の手記と、わが子をなくした母親の悲しみとを、母親の朗読と歌としてすすめたものである。

全体の構成の上で特に言っておきたいのは、母親の朗読で物語の筋を進め、歌はその外側にあって、物語の情景や情緒を表現する役目を果たしていることである。

● 最後にこの曲が、頻発する山の遭難防止に少しでも役立てば、作者として望外の喜びである。

きょうは、私たちの「結団記念演奏会」にあでかけ
くださり、ありがとうございます。

県下に二つとないユニークな合唱団として、「第
九」をうたうことを第一の目的に活動してきました
今まで2回の「第九」の音楽会を埼玉音鑑と共同で
成功させ、今年1月からはきょうの演奏会を目標に
有志でレッスンをフんできました

私たちは、合唱団を大きくし、今年の「第九」を
一層充実したものにすため、一人でも多くの方の
入団をお待ちしています。どうぞ今日を機会に私た
らと共に「第九」をうたいましょう。